

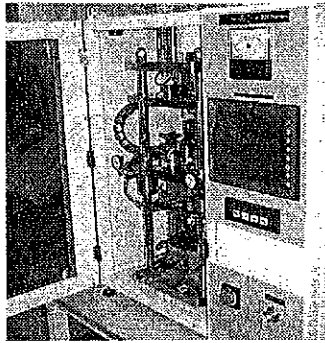
SCIVAXと協同インター

微細加工の試作品受託

ナノインプリント活用

低コスト 量産可能 車・化学向け開拓

SCIVAX(サイヴァックス、川崎市高津区、田中寛社長、044・820・0551)は協同インターナショナル(川崎市宮前区、池田謙伸社長、044・853・2611)と共同で、微細加工技術のナノインプリント(ナノは10億分の1)を用いた試作加工の受託を始めた。SCIVAXが開発したナノインプリント装置を用い、協同インターナショナルが金型製造から基板材料の手配など顧客の仕様に応じた成型条件を検討、試作品まで提供する。自動車メーカーや化学メーカーなどに広く需要を見込み、3～5年後には量産技術の確立を目指す。



SCIVAXは金型の
受託製造で実績のある協
組むことで顧客の要望に
対応する試作品
の加工や技術評
価もできる体制
を整えた。最終
低コストで量産
できるナノイン
プリントの加工
装置

工程まで一貫して手がけ
るため、顧客はナノイン
プリント技術導入までの
期間を大幅に短縮でき
る。

ナノインプリントはナ
ノ寸法の微細な凹凸のあ
る金型を樹脂基板などに
押しつけてパターンを転
写する仕組み。従来の射
出成形や押出成形では不

可能だった光学フィルム
などの薄膜にも微細加工

が施せる。その簡易な成
型手法から低コストで量
産可能な技術として注目
されている。

同社は04年2月に三井
物産出身のメンバーが設
立したナノテクベンチャ
ー企業で、ナノインプリ
ント装置開発のほか知的
財産事業などを手がけ
る。7日から東京・有楽町
の東京国際フォーラムで
開かれる「第17回マイク
ロマシン展」に出展する。